

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ナノデス・グラスプ		投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.501	△RG	0.045	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール		

テストボール：ナノデス・グラスプ

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離 インチ

4-1/2

比較対照ボール：アキュライズIV

フレアーの幅 インチ

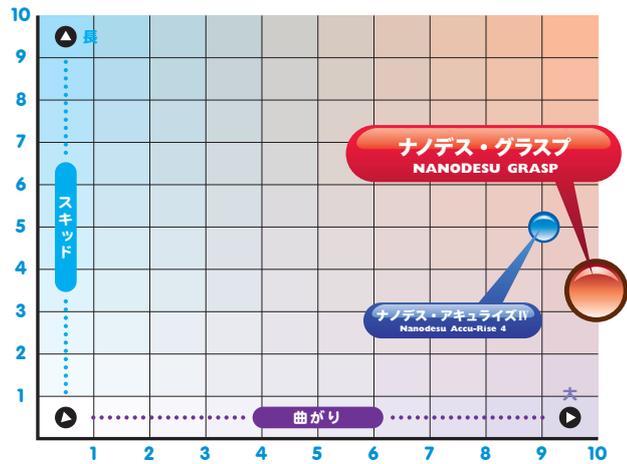
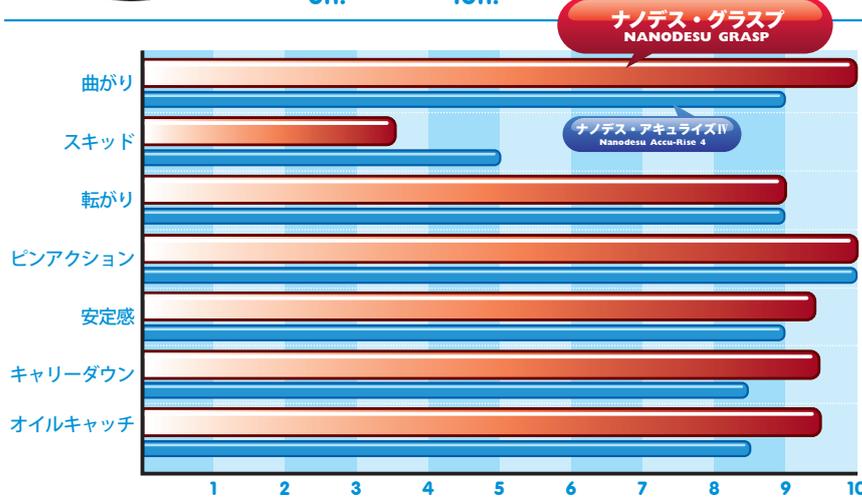
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離 インチ

4-1/2



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

今やABSでも1・2の販売実績を争う国産ブランド。特にNano-Thaneカバーを使用しているナノデスシリーズはエンドユーザーに注目されていると思います。ABSボール開発チームはAccu-Riseに求める性能としてポリッシュ状態でサンディングに近い、もしくは同等の性能を発揮させることをコンセプトに開発を進めてきました。その中で可能性に目を向けたのは「ポリッシュでもオイルに強い」と他に「曇らせることで最もオイルに強い」分野で、「曇らせることで一番曲がるナノデスはどうなのか?」という疑問に今回、Accu-Riseシリーズではなく、限定のブランドとしてNanodesu GRASPを発売することになりました。

Nano-Thane 6.0 Solid(Level6)、#3000仕上げ、NANODESU SUPERIORのBig Drum Coreを比重変更してRG:2.50 ΔRG:0.045 Int Diff 0.014までシェイプダウンしました。まず今回初採用となるNano-Thane 6.0はこれまでのNano-Thaneシリーズの中でも最も強いカバーで、しかも3000のサンディング仕上げでゴリゴリのヘビーオイル向けの仕様です。

その強いカバーにしっかりと中盤から後半曲がる印象を与えるのがModifyされたSUPERIORのBig Drum Coreです。数値を下げることで強いカバーとのマッチングを図ったもので、強いカバーでもバックエンドで曲がり強くするのはSUPERIORの特徴そのもので、強いカバーだからといって曲がり垂れないのがGRASPの最大の売りです。

テストはABSで取り扱うすべてのブランドのHigh Performanceボールで、MOTIV社のHPよりもColumbia300、TRACK”どのボールよりも”オイルに強く、曲がり幅が大きくできました。これが今回このスペックでGRASPを発売するに至った経緯です。中途半端ではなく、対オイル用として自信をもって発売できるものだからこそ、あえて今回新たな可能性に目を向けました。ただオイルに強いだけでなく、キャッチして後半もしっかりと曲がる。Accu-Rise 4の上のスペックとして持っていただき、その後ツアープレミアム、アキュロード2、BEAM Plusでレポートの完了です。

特記事項

国産最強のNano-Thane 6.0の#3000サンディングでクラス最強のオイル用スペック。これに国産独自の衝撃吸収コアシステムが加われば、敵なしです。